

革新的新技術研究開発業務勘定

貸 借 対 照 表

(平成26年3月31日)

革新的新技術研究開発業務勘定

(単位：円)

資産の部		
I 流動資産		
現金及び預金	55,000,150,924	
未収収益	<u>65</u>	
流動資産合計		55,000,150,989
II 固定資産		
固定資産合計		0
資産合計		<u>55,000,150,989</u>
負債の部		
I 流動負債		
預り補助金等	8,792,456,000	
未払金	47,720	
未払費用	<u>617,052</u>	
流動負債合計		8,793,120,772
II 固定負債		
長期預り補助金等	<u>46,207,030,217</u>	
固定負債合計		46,207,030,217
負債合計		55,000,150,989
純資産の部		
I 資本金		
政府出資金	<u>0</u>	
資本金合計		0
II 資本剰余金		
資本剰余金	<u>0</u>	
資本剰余金合計		0
III 利益剰余金		
当期未処分利益	0	
(うち当期総利益	0)	
利益剰余金合計		0
純資産合計		<u>0</u>
負債・純資産合計		<u>55,000,150,989</u>

損 益 計 算 書

(平成26年3月25日～平成26年3月31日)

革新の新技术研究開発業務勘定

(単位：円)

経常費用			
業務費			
人件費	601,992		
賃借料	55,582		
通信運搬費	2,382		
旅費交通費	4,040		
消耗品費	43,680		
役務費	212,873	920,549	
経常費用合計			920,549
経常収益			
補助金等収益		513,783	
財務収益			
受取利息	406,766	406,766	
経常収益合計			920,549
	経常利益		0
税引前当期純利益			0
当期純利益			0
当期総利益			0

キャッシュ・フロー計算書

(平成26年3月25日～平成26年3月31日)

革新的新技術研究開発業務勘定

(単位：円)

I 業務活動によるキャッシュ・フロー	
業務活動に伴う人件費支出	△ 255,777
補助金等収入	55,000,000,000
小計	<u>54,999,744,223</u>
利息の受取額	406,701
業務活動によるキャッシュ・フロー	<u>55,000,150,924</u>
II 投資活動によるキャッシュ・フロー	
定期預金の預入による支出	△ 54,980,000,000
投資活動によるキャッシュ・フロー	<u>△ 54,980,000,000</u>
III 資金増加額	20,150,924
IV 資金期首残高	<u>0</u>
V 資金期末残高	<u><u>20,150,924</u></u>

行政サービス実施コスト計算書

(平成26年3月25日～平成26年3月31日)

革新的新技術研究開発業務勘定

(単位：円)

I 業務費用			
(1) 損益計算書上の費用			
業務費	<u>920,549</u>	920,549	
(2) (控除) 自己収入等			
財務収益	<u>△ 406,766</u>	△ 406,766	
業務費用合計			513,783
II 引当外賞与見積額			<u>136,567</u>
III 行政サービス実施コスト			<u><u>650,350</u></u>

利益の処分に関する書類

革新的新技術研究開発業務勘定

(単位：円)

I 当期未処分利益		0
当期総利益	0	
II 利益処分類		
積立金	0	
		<hr/>
		0

注 記 事 項

I. 重要な会計方針

1. 引当金の計上基準

(1) 賞与引当金

革新的研究開発基金補助金による財源措置が見込まれるため、賞与支給見込額に係る引当金は計上していない。なお、行政サービス実施コスト計算書においては、会計基準第88に基づき引当外賞与見積額の当期増加額を計上している。

2. 消費税等の会計処理

消費税等の会計処理は、税込方式によっている。

II. 重要な債務負担行為

該当なし

III. 重要な後発事象

該当なし

IV. 固有の表示科目の内容その他独立行政法人の状況を適切に

開示するために必要な会計情報

1. 賞与関係

革新的研究開発基金補助金から充当されるべき賞与の見積りは以下のとおりである。

136,567 円

2. キャッシュ・フロー計算書関係

キャッシュ・フロー計算書における資金は、手元現金、随時引き出し可能な預金からなっている。

(1) 資金の期末残高の貸借対照表科目別の内訳

現金及び預金勘定	55,000,150,924 円
定期預金	△ 54,980,000,000 円
資金期末残高	<u>20,150,924 円</u>

3. 金融商品の時価等について

(1) 金融商品の状況に関する事項

革新的新技術研究開発業務勘定においては、基金の資金運用に当たって、支払時期が1年を超えると見込まれる資金については、短期的な資産運用にこだわることなく、業務の執行に支障のない範囲で中長期的な資金運用を行うこととしている。

独立行政法人通則法第47条の規定等に基づき、短期または長期の預金等に限定した運用を行っている。

(2) 金融商品の時価等に関する事項

期末日における貸借対照表計上額、時価及びこれらの差額については、次のとおりである。

(単位：円)

	貸借対照表 計上額	時価	差額
①現金及び預金	55,000,150,924	55,000,150,924	0

(注) 金融商品の時価の算定方法

①現金及び預金

これらは短期間で決済されるため、時価は帳簿価額にほぼ等しいことから、当該帳簿価額によっている。

4. 行政サービス実施コスト計算書関係

該当なし

5. その他独立行政法人の状況を適切に開示するために必要な会計情報

平成25事業年度より、独立行政法人科学技術振興機構法附則第5条の5に基づき、革新的新技術研究開発業務について特別の勘定を設けて経理することになった。

なお、当該勘定の当事業年度の会計期間は、平成26年3月25日から平成26年3月31日までとなる。

附属明細書

革新的新技術研究開発業務勘定

1. 運営費交付金以外の国等からの財源措置の明細

(1) 補助金等の明細

(単位：円)

区分	当期交付額	左の会計処理内訳					摘要
		建設仮勘定 見返補助金等	資産見返 補助金等	資本剰余金	長期預り 補助金等	収益計上	
革新的研究開発基金 補助金	55,000,000,000	0	0	0	46,207,030,217	513,783	
計	55,000,000,000	0	0	0	46,207,030,217	513,783	

(2) 長期預り補助金等の明細

(単位：円)

区分	期首残高	当期増加額	当期減少額	期末残高	摘要
革新的研究開発基金 補助金	0	46,207,030,217	0	46,207,030,217	
計	0	46,207,030,217	0	46,207,030,217	

2. 役員及び職員の給与の明細

区分	報酬又は給与		退職手当	
	支給額(千円)	支給人員(人)	支給額(千円)	支給人員(人)
職員	(0) 346	(0) 3	(0) 0	(0) 0
合計	(0) 346	(0) 3	(0) 0	(0) 0

(注) 1. 職員給与基準の概要

独立行政法人科学技術振興機構職員給与規程に基づき支給。

2. 報酬又は給与における支給人員数は、年間平均支給人員を記載。

3. 損益計算書の人件費には、上記給与の他に法定福利費が含まれる。

(法定福利費：255千円)

4. () は、非常勤の役職員に対するもので、外数である。

5. 計数は切り捨てしていることから、合計は一致しないことがある。

3. 開示すべきセグメント情報

セグメント情報は、勘定区分と同一のため省略している。

4. 上記以外の主な資産、負債、費用及び収益の明細

現金及び預金の明細

(単位：円)

内 訳	金 額
普通預金	20,150,924
定期預金	54,980,000,000
合計	55,000,150,924